

クロード・モネ――印象派を象徴する画家にして、光と自然を描き続けた芸術家。その生涯と代表作46点を、豊富な図版とともにわかりやすく解説しました。難しい美術史の知識がなくても、ページを開けばすぐに「モネの世界」に浸れる入門書です。美術ファンはもちろん、これから絵画を楽しみたい方にもおすすめ!



高校必修化の歴史・地理総合にも役立つ! 『地図でスッと頭に入る~』シリーズ

世界の教養が身につくおもしろ雑学/縄文時代から現代まで、覚えやすさNo.1の歴史ガイド/ 歴史上の天才たちの生き方を読み解く偉人編など、続々刊行中!



昭文社

なぜモネの絵は愛され続けるのか ——答えはこの本のなかに——

《睡蓮》《印象・日の出》《積み藁》など46点の名作を通じて、画家の創作の軌跡と 美学をやさしく解き明かします。専門的になりすぎず、それでいてモネの核心に迫る 解説で、美術書ファンにも読みごたえのある一冊です。

「印象派」の名を生んだ、美術史に残る朝景

印象、日の出



光が刻む時の流れを連作でとらえる新しい手法の誕生

積み藁



ひまわりが咲く庭にふたたび訪れた家族の時間

ヴェトゥイユのモネの庭



光によって表情を変える、水面に浮かぶ睡蓮の花々

睡蓮



■ご注文 昭文社 FAX 03-5166-3400